

宇治交配 **京そだち**

地球型によく揃い、12月末まで貯蔵できる吊玉用中晩生種

特 性

- ① 定植後の生育は旺盛で、草姿はほぼ立性で葉色は濃く、灰色カビ病・菌核病などの病害に強い品種です。抽苔や分球の心配はほとんどなく、栽培が容易です。
- ② 球形は甲高の地球型の美球で、ボリューム感があります。外皮色は光沢のある黄褐色で、球締まり・首締まりともに良好です。玉質は歯切れが良く、食味抜群です。
- ③ 球重は平均 300 ~ 320g 程度でよく揃い、市場性の高い多収性品種です。



栽培のポイント!

- ① 生育が旺盛なので、播種適期は9月下旬(温暖地)とします。極端な早まきは大苗となり、抽苔や分球の原因となるので避けます。定植は11月中旬~下旬が適期で、55~60日程度の健全な若苗を定植します。
- ② 多収性品種ですが、本圃の施肥量は慣行の80%程度がよく、完熟堆肥等を用いて土作りを充分に行います。元肥は半量ないしは3分の2を全層に施します。追肥は1月中旬、2月中旬、止め肥えは3月中下旬とします。それ以降の追肥は、貯蔵性や品質面での低下、病害発生の原因となりますので注意します。
- ③ 収穫的期は6月中旬で、30~50%程度倒伏したら収穫を始めます。2~3日、晴天が続くような時を選んで収穫します。

下記標準栽培表参考に貴地の気候に合わせて栽培してください。

	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
寒高冷地		●	-----	×	-----							□	-----	-----	-----	-----	-----
中間地			●	-----	×							□	-----	-----	-----	-----	-----
暖地			●	-----	×							□	-----	-----	-----	-----	-----

● 播種    ----- 育苗    × 定植    — 生育    □ 収穫    ▬ 貯蔵